

深川駅周辺複合施設建設基本設計書

を策定しました



市では、検討を進めていた複合施設の配置や各階のレイアウト、必要な機能や設備などの基本的な内容をまとめた「深川駅周辺複合施設建設基本設計書」をこのたび策定しましたので、その概要をお知らせします。

※外観は現段階でのイメージです。

▼深川市複合施設の魅力アップワークショップ (令和5年11月1日)



市では、中央公民館の代わりとなる「生涯学習機能」、バスターミナルの役割を担う「交通機能」、まちなかのにぎわい創出を図る「交流機能」の3つの機能を備えた複合施設の整備に向けて、令和4年度に策定した複合施設整備基本計画に基づき、複合施設建設の概略を示す基本設計の作成を進めてきました。

基本設計の作成にあたっては、市民で構成する複合施設整備検討委員会や市議会複合施設整備特別委員会、ワークショップなどでの議論を踏まえ検討を重ねてきたもので、本年2月に行った市民説明会やパブリックコメントで寄せられた意見なども参考に、本年3月26日に基本設計書を策定しました。

今後は、この基本設計を基により詳細な実施設計の作成を進めるなど、複合施設の建設に向けて着実に取り組んでいきます。

なお、市民説明会などで寄せられた意見で検討が必要な内容は、実施設計で検討していきます。

※基本設計書の概要版は市ホームページで公開しています。

▼複合施設の概要(予定)

建設位置	深川市1条8番(JR深川駅西側)
敷地面積	約6,000㎡
延床面積	約2,570㎡
階数	地上3階建
構造	鉄筋コンクリート造
駐車場	40台

▼基本設計の概要版は
下記QRコードから



▼問合せ先
複合施設整備推進室
整備推進係
(庁舎2階⑩番窓口/
☎26・2240)

▼配置図



6つの基本方針

- ・誰もが訪れやすく利用しやすい施設
- ・多様な学びや交流が可能となる施設
- ・便利で安心な暮らしを支える施設
- ・環境に配慮した施設
- ・経済性と機能性のバランスがとれた施設
- ・誇りと愛着を感じるまちの顔となる施設

《基本方針》
「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点を基本コンセプトに6つの基本方針を定め、市民に親しまれ、利用しやすい施設を目指します。

《配置計画》

- ・施設は駅とのアクセスを考慮して、事業予定地の北東側に配置します。
- ・公共交通レーンは、市道8丁目線を出入口として、西側に配置します。
- ・バス乗降所はバス待合スペースに近接した位置に配置し、庇や屋根付きの通路を計画します。
- ・施設の東側に屋外キッズパークを計画します。

《動線計画》

- ・施設の出入口は、バス乗降所側(西側)、駅側(東側)、駐車場側(南側)に設けます。
- ・公共交通レーンは、安全性や利便性を考慮し、一方通行のロータリー形式とします。

《立面計画》

- ・建物四方に庇を設け、ゲート型とすることで、人々を迎え入れるデザインとします。
- ・施設内の雰囲気を感じられるようガラス面を多くし、開放的な外観とします。
- ・外壁に農業のまちをイメージした土壁やしらかば木立を表現した縦ルーバーを検討します。

《環境配慮計画》

- ・省エネルギー設備を導入し、建物の一次エネルギー消費量40%削減を目指します。
- ・庇による日射遮蔽(しゃへい)や外断熱工法などを採用し、外部からの熱負荷を低減します。

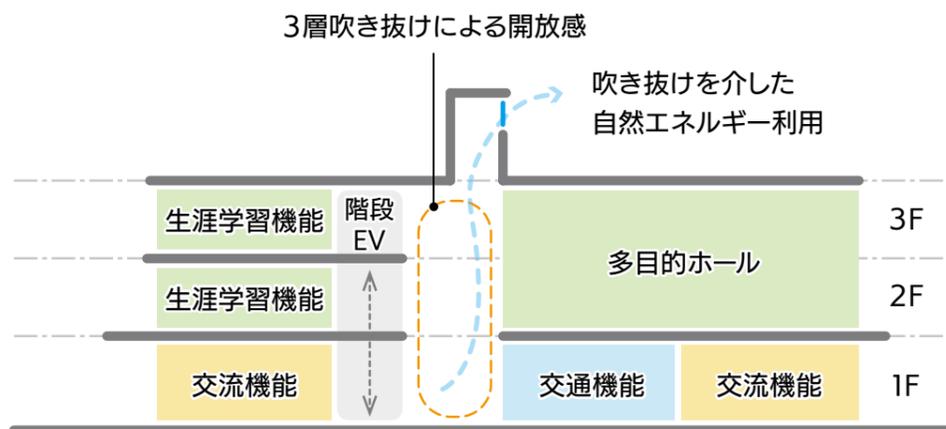
《内装計画》

- ・床は耐久性やメンテナンス性に優れた材料を採用します。
- ・内部の壁や建具にガラスを多く採用します。
- ・1階天井に木製ルーバーを配置するなど、温かみのある空間とします。

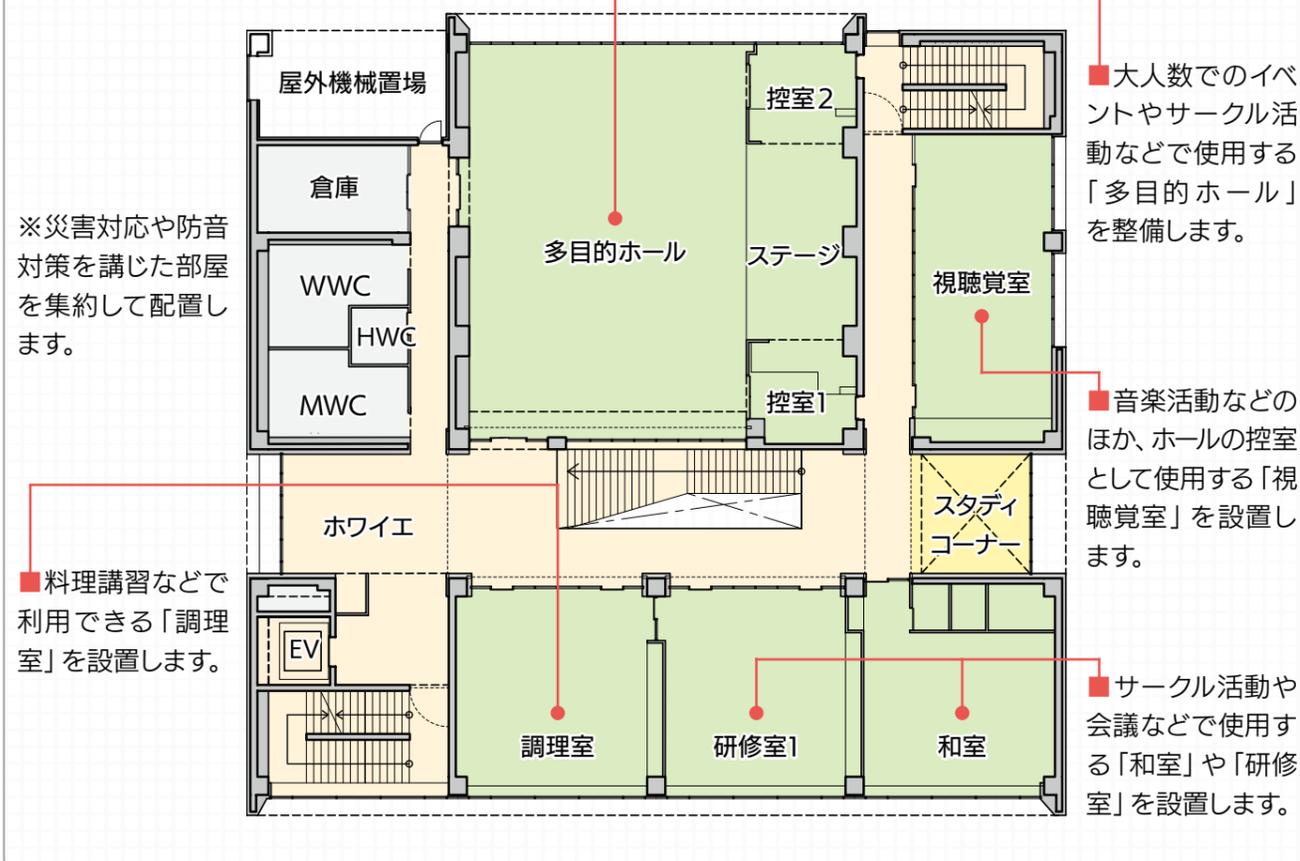
《階構成計画》

- ・敷地の有効活用を図り、建築面積を抑えるため「3階建」とします。
- ・1階は開放的な造りとし、交流機能・交通機能を配置します。
- ・2階・3階は生涯学習機能である多目的ホールを中心に各部屋を配置します。
- ・エレベーターを設置して円滑な移動に配慮します。

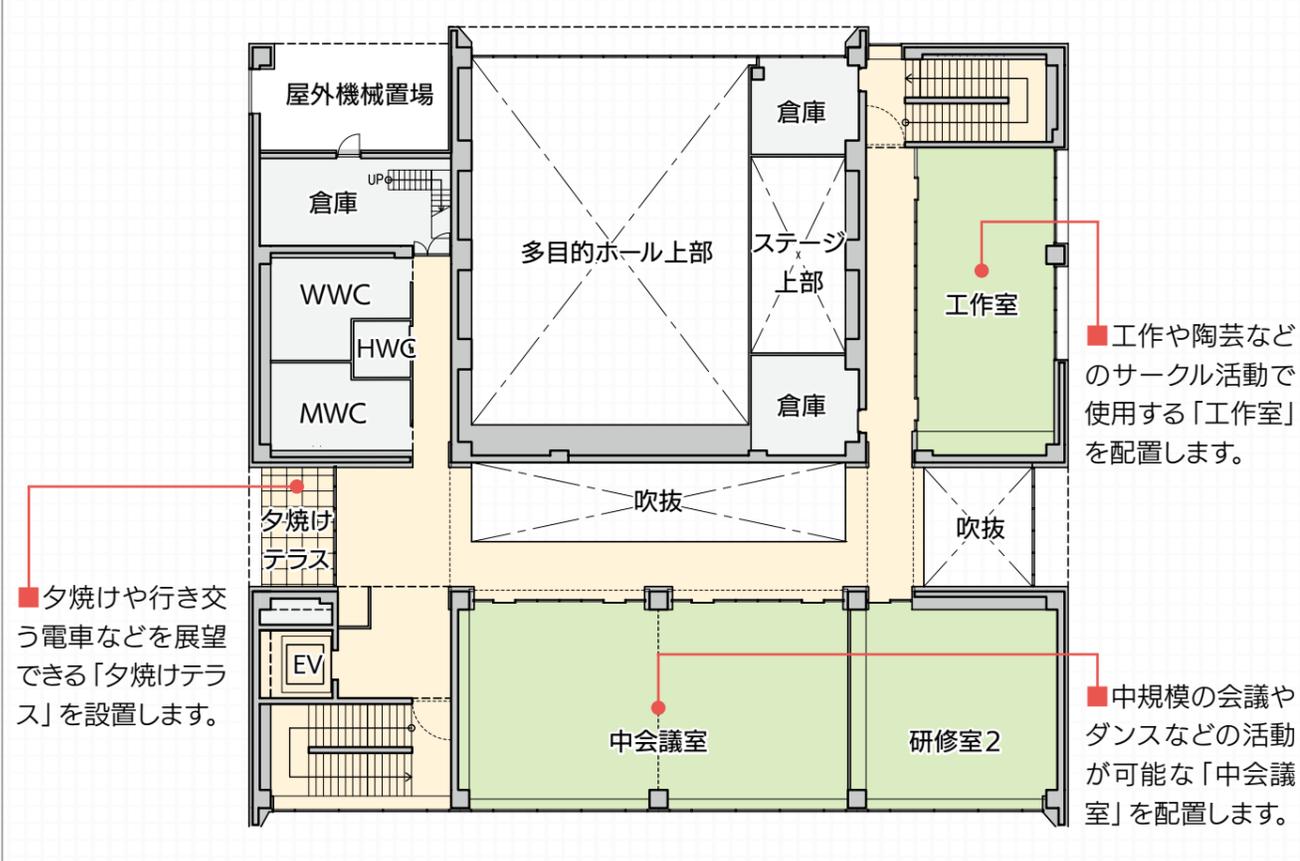
▼階構成



2F 平面図



3F 平面図



《 平面計画 》

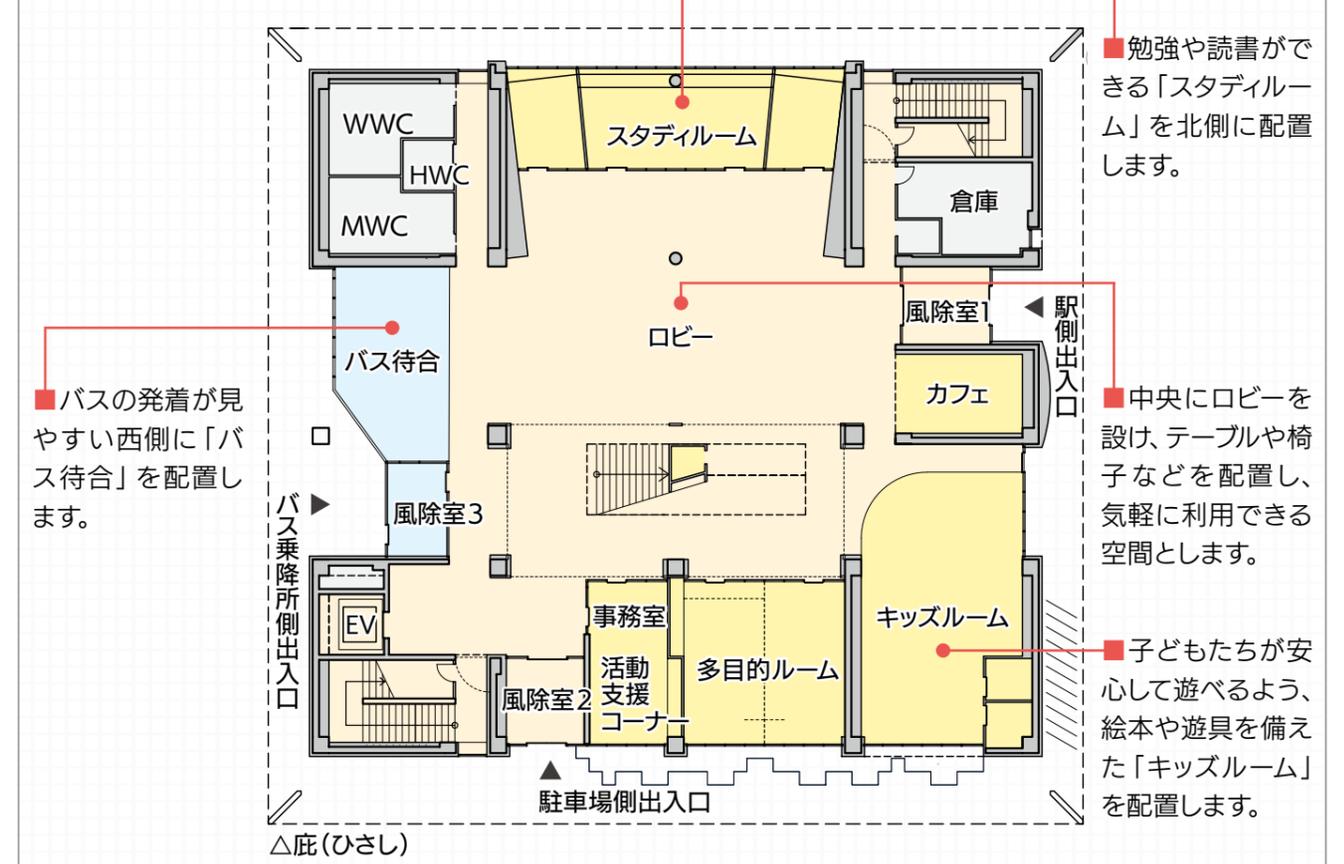
— 基本的な考え方 —

- ガラス面を多くするなど、開放的な空間となるよう計画します。
- 「北海道福祉まちづくり条例」などに基づき、安全で利用しやすい施設を目指します。
- 公衆無線LANなどを整備し、利用者の利便性向上を図ります。

※平面図凡例

- :生涯学習機能
- :交流機能
- :交通機能
- :廊下・他共用部
- :その他

1F 平面図



▼概算事業費(金額には消費税を含む)

区分	概算工事費	備考
建設工事費	19億8,000万円	建築工事、電気設備工事、機械設備工事
その他費用	9億7,000万円	外構工事、用地買収、中央公民館解体工事、跡地整備、備品購入等
合計	29億5,000万円	

▼今後のスケジュール(予定)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
基本設計 実施設計	建設工事 外構工事		公民館 解体工事	跡地整備等